

## 外国人との交流

豊里中 三年 吉岡 和馬

ぼくの家では、中国人が三年間仕事をしに来ています。今来ている中国人で五人目になります。

今来ている中国人は、あまり日本語を話すことができませんが、毎日仕事の後に日本語の勉強をしています。そして、先日「私の寮生活」という作文を書いていました。ぼくは、完成した作文を読ませてもらいました。ぼくは、その作文を読んで感動しました。中国人が書いた作文とは思えなかったからです。この作文には、一日の流れが書いてありました。さらに、中国人が腕によりをかけて作った料理の事も書いてありました。ぼくがこの作文を読んで一番心を奪われたのが、「あなた達は、私の二番目の家族です。」と書かれていて、ぼくは、涙が出そうになりました。そして、この時ぼくは、毎日一生懸命努力をすれば、苦手なことでも克服できるということを改めて感じました。

また、ニュースに目を向けるとJリーグで浦和レッズのサポーターが「日本人以外はお断り」を意味する差別的な旗を入口にはっていました。そして、

これがきっかけでJリーグで初めて無観客試合が行われました。この問題で選手はもちろんチーム、その他のサポーター、監督など沢山のの人に迷惑がかかったと思いました。その中でもぼくは、日本にわざわざやってきてくれた外国人選手や外国人に、一番ひどいことをしたと思います。このようなことをしたサポーターは何が目的でやったのかはわかりません。しかしスポーツは、世界中の人々と共にスポーツマンシップにのっとりスポーツを通して互いに競い合い、交流の輪を深めています。したがって、今回のように世界の人々と友好を結ぶスポーツに水を差す行為は、非常に許せません。このようなことが起きないように、外国の人に向かってヤジを言ったりしないよう気をつけていきたいです。

そして、このような差別的な行為が二度と起こらないようにするためには、国民一人一人がみんなと仲良くしていじめをなくしていくべきだと思います。また、外国人ともしっかりとコミュニケーションをとって、世界中の人々と絆を深めていく必要があります。